

# 2024年2月20日（火）明石市緑の基本計画改定ワークショップ「みんなで明石の緑を考えよう」

全体まとめ「私たちの考える、明石の「みどり」をもっと豊かにするアイデア」 \*意見交換②で参加者が「特に大事」とシールを貼ったもの及び全体発表したもの

## 《緑に触れる機会の充実》

### ■緑についての広報・PRを強化する

- ・PR活動 ・緑化のキャッチフレーズを作る
- ・素敵な公園PR活動、広報紙など
- ・緑の重要性を伝える
- ・ボランティア確保のための募集・広報、強化
- ・PR、広報をもっと、明石市民が関心を持つよう
- ・公園を知ってもらう、広報の充実

### ■緑について親しむ体験機会を充実させる

- ・自然の楽しさを知ってもらう
- ・自然に触れる体験活動を増やす取り組み
- ・海岸の掃除やボランティアを通して体験してもらう
- ・子どもから大人まで気軽に緑にふれられる仕掛け
- ・小学生とかに田植え体験をさせて収穫までの作業を学ばせる
- ・子どもの体験機会 ・子どもが体験できる場所
- ・田植え体験、学習 ・イベント型での活動
- ・体験型ワークショップ ・体験機会の充実

### ■緑を活かした居場所や拠点づくりを進める

- ・身近に自然に関わる居場所づくり(体験型ワークショップ)
- ・市内に自然環境を整備(里山でのキャンプ、農園等)

## 《遊休地等を活用した緑の充実》

### ■街路樹の拡充、工夫する

- ・街路樹にくだもの木、くり、柿、みかん等
- ・街路樹(人丸周辺)
- ・街路樹を切ってしまう日影がない

### ■道路や空き地等を活用する

- ・活用されていない、空き地にひまわりや菜の花の種を植える
- ・コインパーキングの(道の)緑化パークレット

### ■花壇をつくる、広げるためのサポート

- ・目に見えるところに花壇をつくるサポートを
- ・花壇は誰でも元気をもらえ、手入れしやすいのもっと広げていくべき
- ・水があると活動できる(マリゴールド、チューリップ)

### ■遊休農地を活用した緑化

- ・利用されていない畑にヒマワリ、コスモス、菜の花の種を植える ・食べれる実が成る畑を作る

### ■里山を守る、活用する

- ・里山を守る ・里山公園をつくる
- ・里山保全どうしたら良いかわからない

## 《緑を守るボランティア等市民の育成》

### ■市民参加型のイベント型ゴミ拾いを行う

- ・市民参加型のゴミひろい
- ・既存の緑を保護、市民参加のゴミ拾い、イベント型にしたら？

### ■ボランティアの発掘・交流を進める

- ・市民ボランティアを増やす
- ・地域活動 個人→グループ化→コミュニティで地域にも広がる
- ・若い方が参加できる仕組みを
- ・ボランティア募集、市で広報しよう
- ・ボランティアを増やそう

### ■緑に触れるための公共交通を充実させる

- ・市内の公園に行ける交通の便がほしい
- ・公園に行くための足(移動手段)の充実

### ■その他

- ・安らげる街、緑、水、今からは？散歩をしたいと思える町並：緑が減って虫や動物がいない
- ・季節感のある緑ふやす
- ・”緑”には”土”、豊かな”土”が必要！土壌を守る

## 《公園の整備・活用》

### ■公園にベンチと日陰をつくる

- ・公園に”ベンチ”と”樹”を増やす
- ・公園に木がない、日かげがない(わんぱく広場など)
- ・日影のある公園にしてほしい(ベンチ・木)
- ・花壇だけでなくベンチなども置いて休める場所を

### ■金ヶ崎公園の環境整備を進める

- ・金ヶ崎公園、数年前まですいれんががありました、今はひからびている状態でした、数年前のようにしていただきたい
- ・金ヶ崎公園アサギマダラが飛来します「藤ばかりま」を増やしてほしいです

### ■水辺(ため池、海岸等)を活用する仕組みづくり

- ・ため池を活用した植動物的多様性のシステム作り
- ・未整備海岸の再整備(新たな助成・ボランティア)

### ■雨庭を普及させる

- ・雨庭
- ・歴史の中で培った知恵(雨庭など)を普及させる

## 《市民・企業等との協働の推進》

### ■行政と住民の協働を深める

- ・行政だけでなく、地域住民が関われるように
- ・緑は管理によって良くも悪くも成ります、住民とともに考えましょう
- ・公園の木を切るときは市民への説明と対話、同意を得る
- ・市民団体や専門家をメンバーに入れた「土、緑を守る課」つくる

### ■緑化に対する助成金設置や支援を行う

- ・生垣に助成金を
- ・花、緑植える助成金
- ・新しい助成金
- ・花のある木や花壇をつくるサポート

### ■企業との連携を進める

- ・すでに取り組んでいるイオンなどの企業(民)などと共に官民植樹祭

## 《緑を守る条例・制度の制定》

### ■緑を保護する条例や制度の制定

- ・あれた花壇の掘り起こし市で助成してほしい、
- ・具体的有効な緑の保護条例の制定
- ・具体的有効な緑の保護条例の制定
- ・景観モデル地区指定

▶今日の全体共有をまとめた板書

みんなで考えよう! 明石の緑

- ・緑の実態調査把握→対策
- ・景観モデル地区指定
- ・ため池の活用
- ・花・緑植える助成金
- ・緑のコーディネーター
- ・緑について学ぶ場
- ・市民参加型イベント
- ・公園がもっといい木を植えてほしい
- ・安心できる環境づくり
- ・季節感のある花
- ・子どもの体験機会
- ・里山がもっと身近に!
- ・PR活動をもっと
- ・明石市民の関心を持って
- ・自然の楽しさを伝える
- ・物販の活用
- ・子どもから大人まで気軽に緑にふれられる仕掛け
- ・金ヶ崎公園の活用
- ・花壇の活用
- ・水辺(ため池、海岸等)を活用する仕組みづくり
- ・雨庭
- ・公園の雑草管理の削減
- ・行政だけでなく地域住民が関われるように
- ・体験機会の充実
- ・ボランティアを増やそう
- ・指導者も増やそう!
- ・公園に行くための足(移動手段)の充実
- ・公園を知ってもらうためのサポート
- ・整備工事、水循環の意識(計画)
- ・ハードの(学ぶ場)
- ・コインパーキング緑化

みんなで考えよう! 明石の緑

- ・公園の雑草管理の削減
- ・行政だけでなく地域住民が関われるように
- ・体験機会の充実
- ・ボランティアを増やそう
- ・指導者も増やそう!
- ・公園に行くための足(移動手段)の充実
- ・公園を知ってもらうためのサポート
- ・整備工事、水循環の意識(計画)
- ・ハードの(学ぶ場)
- ・コインパーキング緑化